

令和6年度 第8回

12月 倫理・利益相反委員会 会議記録概要

日 時：	令和6年12月23日（月） 15:00～15:30
場 所：	第1診療棟6F 特別会議室
出席者：	委員長 加知輝彦 副委員長 伊藤健吾 委 員 八谷寛、服部一郎、福田昌子、村上健次、平岩勝、櫻井孝、 近藤和泉、渡辺真俊、瀬瀬伸子
出席委員数/全委員数：	11人/12人
審議事項	申請課題数：新規申請課題 1件
その他審議事項は特になし	

申請課題について

No. 1	受付番号：1865 課 題 名：店内の表示・レイアウトの改善による使用しやすさに関する予備調査 申 請 者：斎藤 民 審議内容：各小委員会からの意見について委員長より説明された。その意見を踏まえ、当該研究の倫理・利益相反の妥当性について審議された。 倫理審査結果：条件付き承認（修正内容の確認をもって承認とする。） 〈条件〉 1. 研究計画書>「【研究方法】」>「1.」>「2) 健常高齢者群」で、健常高齢者群については患者群と年齢層、性別等はマッチングさせるということであれば、「1) 患者群」の条件に65歳以上を追記し、「2) 健常高齢者群」の条件には「1) 患者群」の①～④の条件を追記してください。 また、研究計画書>「【研究方法】」>「2.」>「1) 参加者のリクルート」にある「適格性基準」とは、上記条件のことでしょうか。患者群において、この適格性条件への確認は複数回行われる必要があるのでしょうか、それらが分かるように修正してください。 利益相反審査結果：非該当で承認
-------	--